



市報

むらかみ

MURAKAMI

2011年

5.1

市民の皆様へ

村上市では、東日本大震災で被災や避難された方々に対して避難所を開設し支援を行ってきたところですが、避難者の住環境の改善を図るため、去る4月17日をもって避難所を閉鎖し、村上地区松原町にあります「雇用促進住宅 村上宿舎」を被災者の生活の場として提供し、今後も引き続き生活支援を行っております。

市民の皆様には、避難所設置についてご理解、ご協力いただき誠にありがとうございました。

村上市長 大滝 幸正

節電にご協力ください!!

消費電力量が最大となる夏場を前に、できるだけ「計画停電」をしないようにするためには、市民の皆様にご協力をいただきながら、計画的な節電・ピーク時の節電を行っていくことが大切です。

このため、新潟県全体で、東北電力(株)と協力し、「計画停電」の実施を避けるため、「ピークカット15%大作戦」を実施することとし、4月13日(水)と27日(水)に実験に取り組みました。

市民の皆様や産業界からできるだけご協力をいただき、一定時間に大規模な節電の取組を行うことによって、「ピーク時節電」の効果を検証し、夏季の電力需要のピークに向けた対策を考えていきますので、ご協力をお願いします。



家庭でできる節電 **7** つのポイント

家庭の中で特に電気消費量が多いのは、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つです。これらをはじめとする家電製品を上手に使うことで、効果的に節電することができます。また、朝夕のピーク時を避けて電化製品を利用することも、電力供給の安定を保つために重要な方法です。

① こまめにスイッチOFF！

スイッチオフで電気使用は最小限に！（エアコン、照明、テレビ、パソコンなど）

② 待機電力を削減！

使用していない場合にも電力を消費する待機電力を削減！

使用していない場合にも電力が消費されてしまう「待機時の消費電力」をいかにして減らしていくのかも重要な節電対策です。年間を通じて家庭で消費される電力量を見ると、待機時消費電力は約6%を占めます。なんとこれは、テレビの消費電力量とほぼ同じ割合にあたります。

③ エアコンで節電！

設定温度、風向きを調節して節電！

- ・カーテンで窓からの熱の出入りを防ぐ
- ・フィルターのお掃除はこまめに
- ・室外機の回りに物を置かない
- ・扇風機を併用して風向きを上手に調節
- ・室内温度は適温に保つ（冷房は28度、暖房は20度）
- ・エアコンは必要なときだけつける

④ 冷蔵庫で節電！

扉の開閉時間を短く、詰め込む量を考えて節電！

- ・開いている時間を短く、余分な開閉はしない
- ・物を詰め込みすぎないように
- ・熱いものは冷ましてから入れましょう
- ・壁から適度な間隔で設置しよう
- ・傷んだパッキングは取り替えよう

⑤ 照明で節電！

明るさや消灯時間を調節して節電！

- ・器具の掃除で明るさアップ
- ・点灯時間を短くしよう
- ・待機消費電力を削減しよう
- ・省エネ型の照明器具に買い換えよう

⑥ テレビで節電！

主電源オフ、明るさ調節で節電！

- ・テレビを見ないときは消そう
- ・明るさを調節する前に画面を掃除しよう
- ・音量は不必要に大きくしない
- ・画面は明るすぎないようにしよう

⑦ 他にもこんなところで節電！

生活スタイルを見直して節電！

- ・炊飯器の保温は控えよう
- ・ご飯はレンジで温めよう
- ・電気ポットの保温は控えよう
- ・温水洗浄便座はできるだけ使用を控えよう
- ・洗濯はお風呂の残り湯で
- ・お風呂の自動保温はできるだけ止めましょう など

出典：環境省ホームページ

県内の放射線を測定しています!!

新潟県では、福島県で発生した原子力災害を受け、放射線の測定をしています。

【設置箇所】 新潟市、長岡市、阿賀町、南魚沼市、新発田市、上越市

なお、測定は、空間、水道、農産物について行っており、測定データは県のホームページで公開しています。

万が一異常な値が観測された場合は、安全のために必要な情報をすみやかにお知らせしますので、その際は、落ち着いて注意して情報を聞いてください。

新潟県災害対策本部広報局内 025-282-1777 (直通) 受け付けは、午前8時30分～午後8時
携帯端末版サイト「新潟県防災ポータル携帯版」もご覧ください。(各種情報を掲載しています。)
<http://www.bousai.pref.niigata.jp/m/index.html>

被災地に職員を派遣しています!!

村上市では、3月11日の震災直後から、村上市消防本部より緊急消防援助隊新潟県隊を3日間ずつの交替で被災地(担当地区:宮城県石巻市)へ派遣しています。

津波浸水箇所検索救助、火災出動、救急出動などにあたっています。

また、被災地の市町村では、行政機能が失われ、被災者の生活再建にたどり着けない状況が続いており、村上市においても、一般事務職員の被災地への派遣を行っています。



被災者救援のための義援金について

皆さんの温かいご支援をお願いします。

●募金箱設置場所

〔村上地区〕 市役所本庁市民ホール、社会福祉協議会村上支所(市役所本庁舎内)、岩船連絡所、上海府連絡所

〔荒川地区〕 荒川支所市民生活課窓口、社会福祉協議会荒川支所(市役所荒川支所内)

〔神林地区〕 神林支所市民生活課窓口、社会福祉協議会神林支所(市役所神林支所内)

〔朝日地区〕 朝日支所市民生活課窓口、社会福祉協議会朝日支所(小川29-3)

〔山北地区〕 山北支所市民生活課窓口、社会福祉協議会山北支所(ゆり花会館内)

●義援金を振込みする場合

①日本赤十字社本社受け付けの場合

- ・義援金名称「東北関東大震災義援金」
- ・郵便局「ゆうちょ銀行」、口座記号番号「00140-8-507」
- ・口座名義「日本赤十字社 東北関東大震災義援金」

②社会福祉法人新潟県共同募金会

- ・義援金名称「東北関東大震災義援金」
- ・第四銀行白山支店、口座番号「普通預金 1590791」
- ・北越銀行県庁支店、口座番号「普通預金 0248090」
- ・大光銀行新潟支店、口座番号「普通預金 3013634」
- ・口座名義「社会福祉法人新潟県共同募金会」

●問合せ 村上市社会福祉協議会 ☎53-2111 内線128



災害に備えて ～わが家の防災対策②～

市ホームページ「むらかみ防災WEB」より

非常持ち出し品のチェック

非常持ち出し品も一人ひとりで持てば、重さは軽くできます。建物の外や万一家が倒れても外から取り出しやすい場所に用意しておけば、用意した非常持ち出し品を一度に持ち出せなくても、あとから取り出すこともできます。

- ①家族構成を考えながら必要な品がそろっているかをチェックしよう。
- ②定期的に新しいものと取り替える必要があるもの（食料、水、乾電池など）は、だれが担当するかなども話し合おう。
- ③建物倒壊に備えて分散配置をしよう。



一次持出品

「一次持ち出し品」とは避難時にすぐに持ち出すべき物品です。

避難したときすぐに必要になるもの。食料や水は少なくとも 2 日分は用意しましょう。

しかし、あまり欲ばりすぎると重量オーバーになり、避難にも支障がでるので注意してください。

重さの目安は男性で15kg、女性で10kg程度。同じ種類の品なら、できるだけ軽量でコンパクトなものを選びましょう。

実際に持ってみることが大事。重すぎる場合は、その一部を家庭に保管しておくといいでしょう。



二次持出品



救援物資が届くまでの数日間を自活するためのものです。できれば5日分程度は用意してください。

1回で運べる量は限られますが、その後も何度かに分けて運ぶチャンスもありますので、水や食料などは少し多めにストックしておくといいでしょう。

災害時に配慮を要する人々の非常持出品

病気や療養中の方、妊娠中の方、高齢者や障がいのある方などはそれぞれの状態に応じたものを備えておくことが大切です。

地震発生から数日間は、個別のニーズに対応するきめ細かい生活支援は困難になるおそれがあります。

服用する医薬品や病状のメモ、生活行動を介助する補装具、衛生用品、消化しやすい非常食などを用意しておきましょう。

編集・発行 村上市政策推進課

〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号
☎0254(53)2111内線531 FAX 0254(53)3840



市報むらかみは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています。

印刷 村上印刷株式会社